

感染症情報 9月30日～10月6日

府下小児科197医療機関(堺市19)から

①手足口病	1,079例(堺市	83例)
②感染性胃腸炎	580例(堺市	47例)
③溶連菌感染症	363例(堺市	50例)
④RSウイルス感染症	93例(堺市	11例)
⑤突発性発疹	62例(堺市	5例)

府下306医療機関(堺市29)から

インフルエンザ 256例(堺市 15例)

報告数による順位である。前週比15.9%増の2,324件であった。手足口病が府下で12%増、堺市で前週57例→今回83例であった。定点当たり大阪府では5.48(警報レベル開始基準値5を再び超えた)、堺市は4.37であった。感染性胃腸炎が府下で前週から18%増、堺市で前週41例→今回47例であった。溶連菌感染症が府下で32%増、堺市で前週24例→今回50例であった。RSウイルス感染症が府下で4%増、堺市で前週9例→今回11例であった。

基幹定点だけが報告するマイコプラズマ肺炎は、大阪府で39例→59例で51%増。堺市で10例→16例であった。

インフルエンザが府下で前週150例→今回256例は71%増であった。堺市で前週3例→今回15例であった。

府下306医療機関(堺市29)から

新型コロナウイルス感染症 592例(堺市 55例)
大阪府定点 1.93 堺市定点 1.90

0歳	1歳から4歳	5歳から9歳	10歳から19歳	20歳から29歳	30歳から39歳	40歳から49歳	50歳から59歳	60歳から69歳	70歳から79歳	80歳以上	合計
23	41	37	93	55	37	54	59	52	79	62	592

新型コロナウイルス感染症の定点報告は、大阪府は前回591例→今回592例で1例増、定点当たり1.93→1.93。堺市は前週73例→今回55例で25%減、定点当たり2.52→1.90であった。

麻疹や風疹の報告なし。